

# F&A の自動化により 運送会社が前進

**GENPACT**



## 課題

Genpact の顧客は、トラックの走行距離と契約に関する適切な説明責任能力の向上を必要としていました。この顧客のプロセスはほとんどを手作業によるデータ入力で行っており、人的エラーが頻繁に発生していました。また、問題のトラブルシューティングや将来の生産性向上のための傾向追跡機能も備えていませんでした。Genpact ではオートメーション・エンジニアと提携して、追跡システムのエラーを軽減し、傾向追跡を自動化しました。

## ソリューション

オートメーション・エンジニアと Genpact の専門家はプロセスを評価し、2つの部分に分割しました。この2つの部分とは、自動化できるロボット部分と、人間の介入が役立つか、必要になる部分です。その後、レガシーシステムを活用してトラックを追跡し、走行距離を抽出し、計算を実行し、ルールを適用して非効率性と不正確な請求を減らす自動プロセスを作成しました。また、使用パターンの傾向を把握するためのパターン認識ツールも作成しました。これらの2つのプロセスは、契約違反を検出する傾向を追跡すると同時に、生産性と処理速度を向上させました。

## メリット

30%

生産性の向上

25%

処理速度の向上

25%

コスト削減

7

週で実装を完了

自動化されたプロセス

- 請求から入金
- 監視および追跡
- 収益予測

業界

配送および物流

「オートメーションにより、競合他社が知らないことを当社が知ることで、強みがもたらされます。当社の競争がきわめて激しい市場では、勝つこととガス欠の間には違いがあります。」

## ストーリーの詳細

この運送会社では請求書を作成するために走行距離データを使用し、アイドル状態とトラックが使用されている状態を比較追跡します。このプロセスは手作業で行われ、人的エラーが頻繁に発生していました。オートメーション・エンジニアは、顧客のレガシーシステムからトラックの走行距離に関する情報を抽出し、トラックが使用されているか、アイドル状態にあるかを示す自動化ソリューションを作成しました。このデータを使用することで、請求書が予定通りに生成され、エラーはなくなりました。

オートメーションの導入前は、既存のシステムでは、長期間にわたる走行距離をレポートしていました。トラックが毎日特定の走行距離を移動することを意図していたものの、特定の日にアイドル状態だった場合、レポートには表示されず、非効率的でした。新しいRPAソリューションでは、ソフトウェアが走行距離データをより細かい時間単位でレポートします。また、このソフトウェアでは、収集されたデータが上昇傾向にあるのか、トラックが移動しているのか、日常的に停止しているかを特定するための傾向追跡を行います。これは、契約に違反する使用パターンを突き止めるために必要でした。契約に違反した場合、運転手はすぐに問題を解決するように通知されます。

走行距離データの傾向を確認するため、追加の自動化傾向解析ツールソリューションが作成されました。このソリューションは、修理日などの走行距離データレポートにおける偶発的な事象に関する修正を行います。たとえば、トラックの走行距離が少ないか、アイドル状態であることがレポートされている場合、トラックが修理のためにアイドル状態であったかどうかを自動的に判別することができます。これにより、すぐに実行できるビジネスインテリジェンスと、使用傾向を把握するために必要な情報が提供されます。

## 今後の展望

Genpactのオートメーション・エンジニアのノウハウを取り入れたプロセスの抜本的な再構築により、運送会社の顧客に大きな価値をもたらされました。Genpactは引き続きこの顧客と連携して各種プロセスを管理し、ビジネスの他の分野にオートメーションを拡大していきます。

「オートメーションによって生み出される時間を使って、ビジネス戦略と新たな収益機会に重点に取り組んでいます。」

### Genpact について

Genpact (NYSE: G) は「ビジネスインパクトを生み出す」という意味であり、一部の業界に固有の複雑なオペレーションを含む、インテリジェントなビジネスオペレーションの設計、変革、実行を担うグローバルリーダーです。Genpactは、オートメーション・エンジニアと連携してオートメーションソリューションの構築および導入に最前線で取り組み、ロボティックプロセスオートメーション (RPA) を活用した変革とビジネス成果を実現してきました。これらのソリューションは、ワークフローを改善し、効率性、生産性、処理速度、精度および利益を向上させると同時に、資本支出を削減することによって、Genpact および Genpact の顧客に相乗的な効果をもたらしています。オートメーション・エンジニアおよび Genpact によって設計されたソリューションは、レガシーシステムを含む複数のアプリケーションに統合されています。オートメーション・エンジニアのウェブサイトでは、Genpact がオートメーション・エンジニアを利用して顧客のビジネスのやり方を変革した2つのユースケースを紹介しています。

### Automation Anywhereについて

オートメーション・エンジニアは、人がアイデア、思考、フォーカスを用いて企業を強化できるように支援します。私たちは、世界で最も洗練されたデジタルワークフォースプラットフォームを提供し、ビジネスプロセスを自動化し、人を定型的な業務から解放することでよりよい仕事環境の実現を支援します。

製品に関するお問い合わせやデモをご希望の場合は、下記ホームページ、もしくはメールアドレスからお申し込みください。

Automation Anywhere  [www.automationanywhere.co.jp](http://www.automationanywhere.co.jp)

 @AutomationAnywh  [www.linkedin.com/company/automation-anywhere](https://www.linkedin.com/company/automation-anywhere)  [contact\\_japan@automationanywhere.com](mailto:contact_japan@automationanywhere.com)

Copyright © 2018 Automation Anywhere, Inc. All rights reserved. Automation Anywhere、Automation Anywhereのロゴ、Go Be Great、BotFarm、Bot Insight、IQ Botは、米国またはその他の国あるいはその両方で認可された商標登録です。本発行物におけるその他の製品名の記載は同定目的のためにいわれており、対応企業の商標登録である場合があります。